

大阪春闘共闘・大阪労連 2022年国民春闘討論集会



8時間働けば、誰もが
人間らしく暮らせる社会へ

菅義人代表
委員（大阪労働議長）は主催者挨拶で、「2022春闘は、いまのような大阪の労働者・府民の暮らしと大阪経済を真に回復させていく上でも重要なたたかいとなる。あらためて、原則的な春闘をたたかおう。要求を瞳のように大切にして、

ろう」と題して話されました。「22春闘では、①格差の是正、賃金の大幅引き上げ・底上げ、②コロナ禍から雇用を守り、人間らしく働くルールの確立、③医療・公衆衛生体制、公務・公共体制の拡充、④憲法が生かされる社会へ、春闘学習強化とともに、すべての要求実現と組織拡大を結びつけて22春闘をたたかおう」と強調されました。

午後からは、4つの分散会での討論をすすめました。2021春闘と秋季年末闘争の現状、職場

と組織を大きく
を前進させよ
かけました。
国民春闘共闘
小畑雅子全労
ら、「大幅賃上
で誰もが希望
正な社会を『労
いっしょにつく



分散会

て進める重要性の理解を組合員にひろげ、運動は確実に前進させつつ、仲間を感染させない環境づくりを講ずることでした。

港湾は各国の港間での物流を担う事から、年364日(元日以外)24時間稼働する業種です。港湾労働者の労働環境は、コンテナ内荷役や本船荷

各地域で「変えるリーフⅡ」が配布される



各地域で、労働組合を知らせる「変えるリーフⅡ」の配布が始まっています。豊能地域では11月20日に10人が参加して4600枚配布。東部地域ではピラ配布とともに、「職場で困ったら労働相談へ」と宣伝力を運行しています。引き続き、各地域での「変えるリーフⅡ」の配布が進んでいます。



北摂地域で
組織拡大宣伝

11月20日、北摂地区協議会はJR千里丘駅前で「職場で困ったことがあればぜひ電話して下さい」と組織拡大宣伝を行いました。14人で、労働組合を紹介し「非正規のボーナス差別やめろ」と訴えるビラを配布し、呼びかけました。



三四の会第18回
年末学習交流会を開催

11月30日、大阪労連「三四友の会」は第18回年末学習交流会を開催。化学一般の宮崎徹顧問に「職場での日常活動が大切～自覚的に活動する労働者の育成～」をテーマに「活動家づくり」の苦学話などを聞き、秋闘のたかひの交流も行いました。



憲法を守ろう
臨時国会開会日行動

12月6日、国民大運動大阪実行委員会は「臨時国会開会日行動」を行いました。「岸田政権は、改憲案をまとめて国民投票に持ち込もうとしている、改憲を絶対に許してはダメ!」のち・暮らし・雇用・営業を守る政治へ」とそれぞれの弁士が訴えました。

が常に高い環境です。

変異株が蔓延した頃には数人の感染者と、それに伴う濃厚接触者が自宅待機を余儀なくされ、一度に10数人の人手不足に陥り翌日からの業務がこなせなくなるといった企業も。また、感染拡大により同業他社にも、感染拡大の不安を与えることもありました。



でも2人体制で配置し、コロナ禍に便乗した一方的な労働条件の変更などさせずに堅持しています。しかし昨年は、夏季・冬季一時金や春闘でも各企業がコロナ危機の影響で、経営不安から回答には慎重姿勢を大きく見せました。

現状打破するべくコロナ2年目の情勢と企業の経営状況を今まで以上に精査し、コロナ禍だからこそ生活向上に向け体制強化を図り、阪神支部一丸となって奮起してたたかいを進めました。奮起の成果もあり、夏季一時金闘争では、ほぼ全ての分会でコロナ禍前の2019年の実績を上回る回答を得るまでたかい抜きましました。

コロナ禍で改めて確信したことは、「たたかう労働組合」の重要性和真価です。そして運動の更なる前進です。コロナに負けない体制を構築し、大阪労連の仲間の皆さんと共に邁進したいと考えます。

の実態、職場と地域が一体となった春闘に向けて意見交換し、春闘方針への意見や春闘の構えなど多岐に渡って討論が繰り広げられました。

秋の
組織拡大
集中期間

新しい労働組合が結成

J M I T U 大和工業支部



西山執行委員長

ラツと変わり、「朝出勤して、会社役員に挨拶しても返事がない」「なんの理由もなく突然の降格」などが次々と発生。また、労基法違反（就業規則を見せない等）が顕著に見えました。さらに、現在でも会社のいたるところに監視カメラが置かれ、四六時中監視されています。

このような問題があり、組合結成の中心メンバーが大阪労連阪南地区協議会へ労働相談、その後JMITUが入った組

寄せられました。

新たに選出されたJMI TU大和工業支部の西山執行委員長は「今の状況をなんとかして打開したいので組合を結成しました。職場での問題解決、さらに要求を前進させ、安心・安全の職場を作るために頑張っていくます」と力強く決意表明を述べ、最後に団結ガンバローを行って結成大会を終了しました。また、大会終了後に職場集会を行って組織共済にも加入しました。

12月6日、会社へ「組合結成通知・要求書・団体交渉申し入れ書」を提出。会社社長は素直に書面を受け取り、「団体交渉の日程については、早めに調整して返事する」とのことでした。

JMITU大阪地本の
久松書記長は「結成して
間もない組合ですので、
皆様のご支援をよろしく
お願いします」とコメン
トしています。

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください
 JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車スグ
◆身障者用昇降機設置
お申し込みは ☎06(6354)0661
 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2